

6. 割り勘計算

次の内容で割り勘計算するコードを書きなさい。

- 支払総額と人数を整数で入力する(inputタグtype="number")
 - 支払総額は最小200円、人数は最小2人以下を入力するとエラー(入力必須)
- 端数処理は「1人が多く払う」「1人が少なく払う」の2択とする
 - ラジオボタンでどちらかを選択できるようにする
- 端数処理で「1人が多く払う」を選んだ場合、総額を人数で割ったときに100円未満の数に端数(0以外)が出た場合は、切り捨てた金額を(人数-1人)で割り、残りの金額を残りの1人の負担額とする
- 端数処理で「1人が少なく払う」を選んだ場合、総額を人数で割ったときに100円未満の数に端数(0以外)が出た場合は、100円単位で切り上げた金額を(人数-1人)で割り、残りの金額を残りの1人の負担額とする
- 入力した支払総額、人数、選択した端数処理は計算後も表示を維持する

6. 割り勘計算

割り勘計算

支払総額: 円

人数:

端数処理:

☒ 1人が多く払う ☐ 1人が少なく払う

計算

人数 支払額(円)

支払総額が6250円の場合、5人で均等に割ると1人1250円になるが、「1人が多く払う」場合は100円未満の端数を切り捨て、4人は1200円を支払い、残りの1人は1450円となる。「1人が少なく払う」場合は、100円未満の端数を切り上げ、4人は1300円を支払い、残りの1人は1050円の支払いとなる。均等に割ったときに100円未満の端数がない場合はそのまま均等に割り勘する。

割り勘計算

支払総額: 6250 円

人数: 5

端数処理:

☒ 1人が多く払う ☐ 1人が少なく払う

計算

| | 人数 | 支払額(円) |
|-----|----|--------|
| 参加者 | 4 | 1200 |
| 代表 | 1 | 1450 |
| 合計 | 5 | 6250 |

割り勘計算

支払総額: 6250 円

人数: 5

端数処理:

☐ 1人が多く払う ☒ 1人が少なく払う

計算

| | 人数 | 支払額(円) |
|-----|----|--------|
| 参加者 | 4 | 1300 |
| 代表 | 1 | 1050 |
| 合計 | 5 | 6250 |

支払総額と人数の入力と、端数処理の選択は計算後も維持する。

割り勘計算

支払総額: 円

人数:

! このフィールドを入力してください。

端数処理:

☒ 1人が多く払う ☐ 1人が少なく払う

割り勘計算

支払総額: 1 円

人数:

! 値は 200 以上にする必要があります。

端数処理:

☒ 1人が多く払う ☐ 1人が少なく払う

割り勘計算

支払総額: 6250 円

人数: 1

! 値は 2 以上にする必要があります。

☒ 1人が多く払う ☐ 1人が少なく払う